

# 目次

はじめに

|  |    |
|--|----|
| 第1章 平成18年度国立教育政策研究所の動き   | 1  |
| 第2章 プロジェクト研究・事業活動  | 3  |
| 国立教育政策研究所におけるプロジェクト研究・事業の形態  | 3  |
| 1. 教科等の構成と開発に関する調査研究   | 4  |
| 2. 教育の地方分権化の実現過程と教育組織の再構築に関する総合的研究   | 5  |
| 3. これからの学校教育に求められる児童生徒の資質・能力に関する研究   | 6  |
| 4. 教育・研究組織における評価に関する総合的研究  | 8  |
| 5. 小中一貫教育の課題に関する調査研究   | 10 |
| 6. 今後の後期中等教育の在り方に関する調査研究   | 12 |
| 7. 高等教育の現代的変容と多面的展開——高等教育財政の課題と方向性に関する調査研究                                   | 13 |
| 8. 国際教育協力の在り方—わが国のこれまでの国際教育協力の評価に関する調査研究—                                    | 15 |
| 9. 教育研究公開シンポジウム  | 16 |
| 10. 基礎体力の向上をめざす生涯にわたる健康教育の総合的研究  | 18 |
| 11. 大学における教育改善等のためのセンター組織の役割と機能に関する調査研究                                      | 20 |
| 12. 小学校における英語教育の在り方に関する調査研究  | 22 |
| 13. 理系高学歴者のキャリア形成に関する実証的研究   | 24 |
| 14. 諸外国の教員給与に関する調査研究事業   | 25 |
| 15. 子どもの体力向上推進事業   | 27 |
| 16. 中高一貫教育の実態調査  | 28 |
| 17. APEC教育協力に関する調査研究   | 29 |
| 18. アジア・太平洋地域ユネスコ協力事業  | 30 |
| 19. OECD「生徒の学習到達度調査(PISA)」   | 32 |
| 20. IEA「第2回国際情報教育調査」(SITES:Second Information Technology in Education Study) | 34 |
| 21. 国際数学・理科教育動向調査(TIMSS 2007)  | 36 |
| 22. 教育改革国際シンポジウム   | 37 |
| 第3章 各研究部(センター)の研究・事業活動   | 39 |
| 1. 研究企画開発部   | 39 |
| 2. 教育政策・評価研究部  | 41 |
| 3. 生涯学習政策研究部   | 44 |
| 4. 初等中等教育研究部   | 46 |
| 5. 高等教育研究部   | 48 |
| 6. 国際研究・協力部  | 50 |
| 7. 教育研究情報センター  | 53 |
| 8. 教育課程研究センター  | 56 |
| 8-1. 教育課程研究センター基礎研究部   | 56 |
| 8-2. 教育課程研究センター研究開発部   | 63 |
| 8-3. 教育課程研究センター総合研究官   | 65 |
| 9. 生徒指導研究センター  | 66 |
| 10. 社会教育実践研究センター   | 68 |
| 11. 文教施設研究センター   | 70 |

## 資料

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. 年譜                     | 74 |
| 2. 組織                     | 76 |
| 3. 評議員・現職員・客員研究員・共同研究員    | 77 |
| 4. 定員及び予算                 | 81 |
| 5. 施設等                    | 82 |
| 6. 科学研究費補助金による研究一覧        | 83 |
| 7. 外国人来訪者一覧               | 84 |
| 8. 研究協力者一覧                | 85 |
| 9. 所内講演会・部内研究会・研究経過報告会等一覧 | 87 |
| 10. 所内会議メンバー一覧            | 89 |
| 11. 国立教育政策研究所著作刊行物        | 90 |
| 12. 教育図書館の活動              | 93 |